



THE SERVICE CLUB OF THE Y.M.C.A.

AFFILIATED WITH THE INTERNATIONAL ASSOCIATION OF Y' SMEN'S CLUBS

# The Y's Men's Club Of Ito 伊東ワイズメンズクラブ

2010 年度  
5月号会報

“TO ACKNOWLEDGE THE DUTY THAT ACCOMPANIES EVERY RIGHT” (International Motto)

\*会長主題 “ワイズを楽しむ!” “Enjoy Y's life”

会 長 橋場 徹 直前会長 及川泰広 次期会長 牛田俊夫 書記 稲葉富士憲 副書記 山田 誠  
A副会長 浜野健治 B副会長 塩谷 浩 C副会長 田辺寛司 会計 鈴木 敦  
幹 事 野村慶和・小川幸一・向井信男

## 今月の聖句

私たちは、あなたがたのところのいたときにも、働きたくないものは食べるな、と命じました。

テサロニケ人への手紙II 3章 10項

## 5月例会プログラム 第417回

と き：5月9日(月) 6:30PM~9:00PM

ところ：暖香園 ル・オール会議室

受 付：泉 忠明君・斉藤福男君

〃 (ビジター) 堀口正作君

司 会：堀崎龍夫君

*開会の言葉	佐 野 淳 君
*ワイズの信条	鈴 木 隆 夫 君
*ワイズソング	一 同
*会長挨拶	橋 場 徹 君
*誕生・結婚祝	親 睦 委 員 会
*食前の感謝	山 田 光 彦 君
*スマイル	親 睦 委 員 会
*委員会報告	各 委 員 会
*卓話	上 山 育 子 氏
*私のコーナー	原 充 君
*出席率・スマイル報告	担 当 委 員 会
*閉会の言葉	内 山 雅 裕 君



卓話者の玉木久夫先生

4月例会の卓話者として、玉木久夫先生をお迎えして「ホテル復活～お遊びが本気に」と題して講演をしていただきました。NPO 法人まちこん伊東会員である玉木氏は「EM 培養液」というものを使い、浄化槽下水の水路浄化、ひいては河川に流れ込む水質の改善に役立てておられます。「EM 培養液」とは酵母菌や乳酸菌などが主体となった有用微生物を培養したもので家庭で使用する際にはお米のとぎ汁でそれを希釈し家庭の排水溝に流し、配水管の浄化を行うということです。伊東市八幡野の対島川に多くのホテルが出現したという新聞記事をきっかけに市内の河川にホテルをという動きに携わることに。宇佐美の鳥川や、松川などにも培養液や原液を散布し水質改善や河川内土壌の浄化を進める傍ら、市内各小中学校のプールに培養液を用い、清掃前のプールの藻類やヘドロなどの汚れを落としひいてはその水が河川に流れても流域環境の負荷を軽減して水質改善を推し進めているところで、ゆくゆくはホテルを見ながら松川遊歩道をそぞろ歩きできるような、そんな伊東が実現できればとの思いをもって取り組んでおられるそうです。そして東日本大震災の被災地において津波により海底ヘドロが陸地に堆積してしまっているような問題や避難所の下水の悪臭などの事情を EM 培養液を用いて改善できないかという取り組みを行おうとして現地の自治体などに協力を申し出ていることもおっしゃっておられました。講演終了した後も質疑応答が相次ぎ、メンバーの関心も高いことがうかがえました。玉木先生、貴重なお話をありがとうございました。

## 5月誕生日おめでとう

8日 植松恵一郎君 29日 塩谷 浩君  
29日 山田 誠君 30日 小川 幸一君  
メネット

17日 杉本 葉子さん

## 5月結婚記念日おめでとう

6日 稲葉富士憲君 11日 小川 幸一君  
12日 浜野 健治君 20日 鈴木 芳男君  
27日 及川 泰広君

4月例会報告	在籍者41名(シニア1名・広義1名・療養3名)	出席者34名	出席者総数	37名
メネット	名	コメント	名	シニア 1名
出席率	94.4%	メーキャップ	1名	修正出席率
スマイル報告	16,000円	YMCA 基金	円	BF 切手
スマイル累計	435,000円	YMCA 基金累計	円	BF 累計
				ゲスト 1名
				ビジター 2名
				Bf 現金 Pt
				Bf 切手 Pt
				Bf 累計 Pt

\*例会日時：毎月第2月曜日 6:30PM~9:00PM 例会場：伊東暖香園 ル・オール会議室 TEL37-0011(代)

\*クラブ事務所 〒414-0033 伊東市馬場町1丁目1番2号(YMCA伊東センター) TEL(0557)36-2442番

**ボウリング愛好会**

親睦委員会 内山 雅裕

伊東ワイズメンズ ボウリング愛好会は 毎月 1 回 運営委員会後 PM9:00 くらいから暖香園ボウリング場にて開催されております。会員数はちょっぴり少なめの 10 人? 程度。今月は今期 第 11 戦 4 月 30 日 (土) に開催されました。特別に今回はブリテン搭載のため、飯島会報委員長との打ち合わせで写真撮影をすることになりました。愛好会のボロシャツを着て気合十分!。。。私一人でしたが。。。撮影のために、一番端のレーンを陣取り、練習ボウルスタート!



気合十分の内山 Ys

撮影を意識しながら華麗な投球ポーズでワンショット! そんな時 トラブル発生、何と私が投げたパワーボールで、ピンを上げ下げする機械の肘が骨折?! みたい。機械が動かなくなり、係の方 曰く ひびが入っていて、たまたま折れてしまったとの事。みなさんのブーイングを受け、ちょっぴびっくりしましたが一安心で、隣のレーン



気合余って破壊??

に移動して、試合スタート! 試合は 3 ゲームのハンディー付のトータル合計スコア勝負。今回参加は 計 7 名。みなさん球種、投球フォームに特徴があるんですね。華麗なカーブでプロ級の山田 Ys、直球勝負の飯島 Ys、



勝ち負け気にしつつ和気あいあい

ユでつつつて感じの石川 Ys。そして私はというと、ヘッドピンに当たれば、なぎ倒す超パワー直球勝負。1 ゲーム目は調子が良かったのは、私本人 (笑)。愛好会に入ってからまだ 1 年、正直ボウリングは自信があったのですが、今までは愛好会のみなさんのあまりの上手さにびっくりで良いスコアが出なかったのですが、やっと出ました 1 ゲームトータルスコア ぴったしの 200! 最後の投球は得意の緊張で 3 ピンしか倒せなかったんですが (笑) この日はそんな 1 ゲーム目勝利の余韻もつかのま、あつというまに、3 ゲーム目で最高スコア、梅原

Ys の 1 ゲームスコア 204 に抜かされました。 がっくりに。。。トータル結果はなんとか、ハンディーを頂いている私が優勝させて頂きました。ガッツポーズ!

毎月 1 回のボウリング愛好会 毎回楽しく ワイワイ真剣勝負でゲームスコア 300 目指して楽しんでます。ぜひとも大勢多数の参加 待ってま〜す。

**「空手道との出会いと青少年育成」**

YMCA 青少年委員 鈴木 章弘

私は 1974 年 (昭和 49 年) 伊東市新井地区にあった社団法人日本空手協会伊東支部新井道場に入門しました。当時流行っていた梶原一騎氏の「空手バカ一代」や映画「ブルースリー」の影響で近所の同級生や先輩後輩がたくさん入門していた道場に週 2 回とても楽しく通っておりました。



第53回東海地区空手道選手権大会 平成22年6月13日 グリーンアリーナ 鈴木(章)Ys コメントの崇玄君

この社団法人日本空手協会には五つの教えが道場訓としてあり毎回稽古後には全員で正座し唱和しております。小さな子どもには難しい言葉となっておりますので機会あるごとに師範又は指導員より分かり易く子どもたちの置かれた環境に合わせて話をしております。

入門してくる子どもの親御さんの動機は「礼儀正しい



JKA社団法人日本空手協会 道場訓

子に育てたい” “元気な子に育てたい” たくましい子に育てたい “等です。子どもたちは” カッコいい ” つよくなりたい “等です。私の長男 (中学 1 年)、次男 (小学 1 年) も道場で汗を流しております。

現在、毎週金曜日に教室をもたせて頂いており、火曜日と土曜日は指導をサポートしております。

子どもたちの日々の成長はとてもたくましいものがあり楽しみです。

“空手道”を通じて私が住むこの町の子どもたちが“優しさ”と“勇気”を持った真の日本人、世界にはばたける日本人になるようこれからも微力ながら精進して参りたいと思っております。

(道場の紹介)

場 所：静岡県伊東市八幡野 932-4 (八幡野小学校下)  
電 話：0557-53-0088  
代 表：三輪拓治 師範  
稽古日：月、火、木、金 (19:30~20:30)  
土 (18:00~19:30)  
奉仕活動：毎月第4日曜日 (感謝をこめて自分たちの住む町をきれいにする)

**工藤宣佳 Y's ってこんな人**



今回は2008年11月10日入会の工藤宣佳 Y's の会員紹介をします。あらためて自己紹介から引用しますと昭和42年10月生まれ、途中2年ほど伊東を離れた以外はずっと伊東で生活をしておられます。実は

筆者とは幼馴染でもあり子供の頃よく一緒に近所で遊んだ思い出があります。その頃の懐かしい話をしつついろいろお話をうかがわせて頂きました。お忙しい中時間を割いていただきありがとうございます。

**・Y's 入会のいきさつ**

先月号で紹介した山田光彦 Y's とは伊東若雄會において一緒に活動していてその流れで久保田 Y's の紹介で入会しました。ワイズメンバーの中には知っている方もいたのでその点は多少なりとも安心感があったのですが、筆者自身もそうでしたがやはり最初は独特の雰囲気戸惑ったというのは正直な感想のようです。消防団など以前からの活動のためなかなか思うように顔を出す機会が少なく残念に思っているとの事でした。

**・高校生活**

伊東城ヶ崎高校の一期生だそうで、入学時には1年生のみ。ホント「天下」みたいなものでしたよと。編入の2年・3年生はいなかったんですね。いわゆる上下関係、先輩後輩の社会に触れるのは消防団や若雄會においてだったそうです。

**・消防団の話**

工藤 Y's といえば消防団のイメージが少なからずあると思うのですが、よくニュースなどで目にしますポンプ車からホースを繋いで放水まで如何に迅速に行えるかを競う競技がありますね。(ポンプ車操法と言うのだそうです) あれば、消防署員ではなく分団員の方たちで行っているんだそうです。ポンプ車に乗った状態から放水開始まで55秒とか、1チーム5人で行う話など、興味深い話を聞かせてもらいました。競技自体の意味よりも、チー

ムでまとまって同じ動きが出来るようになることが実際の火災の現場においては大変重要であること、また命がけの現場で活動する以上おろそかには出来ないのだという事をうかがえました。

**・仕事でのエピソード**

工藤 Y's は造園業をされておられますが、1998年当時のロシアのエリツィン大統領と橋本龍太郎首相が川奈ホテルで会談を行ったときのエピソードで、その時に「満開の桜でお出迎えをしたい」との意向を汲み3月から桜を天城のゴルフ場で管理してもらいちょうど満開のタイミングをはかり準備が出来たと思った矢先来日が延びてしまい、せつかくの準備が役に立たず代わりに敷地内の遅咲きの桜を用立てたという裏話があったそうです。

**・子供達**

お子さんの話になったとき、最近の学校事情やら子供達の環境の変化などの話になりました。少子化やら、教員負担の軽減などでクラス人数の少数化が進んでいますが、その影響もいろいろ見られるような気がする。もちろん私たちのころにもいじめなどが無かったわけではありませんが、特に最近では表に出にくくなってきている感じがする、携帯電話などの普及により子供同士でもコミュニケーションのとり方が変化し様々なことが表面化しにくい問題は感じられるし、変な話大人社会の嫌な部分やどんどん低年齢層に伝染しているんじゃないか？とのおそれはあるような気がする。青少年の健全育成を目指す我々としても意識を正していかなければならないと思われました。

**・工藤宣佳ってこんな人**

自己紹介でも神輿・ゴルフ・テニス(奥様と知り合うきっかけだそうです)・スキー・バイク等いろいろしていたとあるように、「とりあえずなんでもやってみる」タイプだと自己分析。立場的に以前からの活動からなかなか手を離すことが出来ない関係上、ワイズ活動にはまだなかなか広げることが出来ずに非常に心苦しく思っていますが、少しずつでも動いていきたいと思っているそうですので、若い力に期待するところ大であります。

**お年玉年賀切手の集計結果**

CS・BF委員長 山田 光彦  
今年度もお年玉年賀書4等の年賀記念切手の収集を行いました。多くのメンバーのご協力を頂きましてありがとうございました。ここに集計結果を発表いたします。

堀崎 龍夫 Y's	110 枚
田辺 寛司 Y's	52 枚
末吉 逸男 Y's	25 枚
久保田 康正 Y's	14 枚
梅原 敬二 Y's	11 枚
他	23 枚

## 運営委員会だより

### ※執行部、部、区よりの連絡報告協議事項

スポーツ安全保険に36人で加入しました（4月1日～3月31日）

5月22日（日）富士宮市「パテオン」にて 第3回富士山部役員会・評議会が開催されます

役員会13：30～ 評議会15：00～

5月28日（土）18：00～ サンテラスにて新現合同運営委員会開催

5月29日 ゴミゼロ運動協力 亀石峠9：00より  
札幌北30周年・東京むかで50周年・東京世田谷50周年・東京まちだ20周年

以上5月に開催されます

第14回東日本区大会は松本文化会館にて6月4日～5日開催 伊東クラブから登録済

植松恵一郎ワイズよりシニア会員の変更申請があり、了承されました

例会の食事代が2,500円になりました

### ※委員会タイム

プログラム 5月例会の卓話者は上山育子さんです  
ドライバー 4月例会の修正出席率は94.4%でした

親 睦 第14回東日本区大会の参加は  
親睦旅行と兼ねます  
バスをチャーターしました。

参加方法については後日連絡いたします  
5月例会後にアマンテにて懇親会を開催いたします

CS・BF ゴミゼロ運動の協力をお願い致します  
EMC 植松恵一郎ワイズよりシニアの申請  
がありました

熱海YMCA 一般維持会員の募集を行っております。  
協力の程よろしくお願い致します

その他 第15回東日本区大会実行委員会では  
第一報（案内報）及び横断幕の  
デザインができました。

### 5月例会卓話者 上山育子氏

演題「声楽・歌」

伊東市出生東小学校、不二聖心女子学院、上野学園大学  
音楽科声楽科卒、卒業後伊東で音楽活動

NPO まちこん伊東代表理事、伊東市文化協会副会長、伊  
東市音楽連盟理事長、伊東市茶道連盟理事、茶道宗偏流  
伊豆支部長、伊東ミュージカル劇団会長等歴任  
合唱団コーロ・アンジェラ、コーロ・アイリス、フレ  
シュボイス 3団体指揮指導

### 他クラブ訪問記録

\*下田クラブ 4月20日（水） 6人 原充君、堀口正作君、山田誠君、牛田俊夫君、橋場徹君、塩谷浩君

\*熱海クラブ 4月25日（月） 2人 牛田俊夫君、杉本隆夫君

\*会長宅 〒414-0053 伊東市荻471-653\*

TEL：<0557>37-8218 FAX：38-3679

## 例会だより

第416回4月例会は飯島Ysの司会で定刻通り始まりま  
した。会長点鐘、開会の言葉を石川Ys、ワイズの信条は  
佐藤Ys、ワイズソングと続き、会長挨拶では、東日本大  
震災一ヶ月が過ぎましたが、被災者にお見舞い申し上げ  
ると共に我々は常と変わらぬ生活をして被災地の皆様に  
元気を出していただきたいとの事。ゲストに玉木久夫卓  
話者、ビジターに下田クラブ長田会長、土屋ユース委員  
長の紹介がありました。誕生・結婚祝は親睦委員長榎本  
Ys担当で誕生祝いは牛田Ys、結婚祝は山田誠Ysの一  
言がありました。食前の感謝は大川Ys、スマイルは稲葉  
信一Ys担当。委員会報告、稲葉富士憲書記より、東日  
本大震災の義援金を伊東市へメンバー一人当たり1万円  
として届けたこと、小川Ys、上田Ysのお見舞いへ会長  
と行ってきた旨の報告。C副会長田辺Ysより東日本区  
大会参加者は21名。榎本親睦委員長より親睦旅行はバス  
をチャーターし6月4日5日の旅行スケジュールの発表。  
熱海YMCAより向井Ys維持会員募集のお願い。次期書  
記榎本Ysより次期事業計画案の提出依頼、次期委員会  
構成は4月号ブリテンに発表されています、との各報告  
がありました。卓話では玉木講師の河川環境整備による  
ホテルの群れ飛ぶ素晴らしい光景に魅せられ、対島川か  
ら烏川へと拡げ、松川にも「EM培養液」の規模を拡大  
してホテルが群舞すれば地域活性化策、観光振興策にも  
なるのではないかと。EM培養液には池やプールの青カビ  
の除去や臭気の除去に効果がある等々の卓話でした。私  
のコーナーは杉本Ysで、3.11東日本大震災について。  
相模湾沖地震が発生した場合について、伊豆は二次、三  
次災害に見舞われるのでは？等の話がありました。出席  
率発表斉藤Ysより4月例会94.4%、3月修正97%、ス  
マイル発表内山Ys16,000円でした。閉会の言葉は工藤  
Ys。会長閉会点鐘で終了しました。 記 泉 忠明

### 親睦委員会より

今月例会終了後に今年度最後となります懇親会をアマン  
テにて行います。橋場会長をねぎらう意味でも多くのメ  
ンバーのご参加をお待ちしております。

\*\*\* 6月13日 第418回例会予告 \*\*\*

受付 梅原 敬二君 開会の言葉 末吉 逸男君  
司会 植松恵一郎君 ワイズの信条 杉本 隆夫君  
閉会の言葉 鈴木 章弘君

\*会報委員会 飯島・鈴木（芳）・泉・山田・植松\*  
委員長 TEL：<0557>37-7328 FAX：32-2688